

・免許状更新講習免除による有効期間更新申請の手続き（第30条関係、第23号様式）

(1) 申請書類の経由

① 市町村立学校（幼稚園）に勤務する教員の場合

所属の学校長から市町村教育委員会を経由して、県教育委員会に申請。

本人 → 所属長 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）

② 県立学校に勤務する教員の場合

所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。

本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）

③ 国立大学法人附属小学校、中学校、特別支援学校及び学校法人の設置する幼稚園、小学校、中学校、高等学校に勤務する職員の場合

所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。

本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）

④ 市町村教育委員会に勤務する職員の場合

所属長から教育委員会を経由して県教育委員会に申請。

本人 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）

⑤ 県教育委員会に勤務する職員

所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。

本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）

(2) 受付期間

有効期間の満了の日の2年2か月前～有効期間の満了の日の2か月前

(3) 必要書類（3と5以外は原本を提出する）

① 8の封筒に貼付する切手について

所属（学校等）と教育委員会との間で郵送以外の手段が利用できる場合は、切手の貼付は不要。（切手を貼らずに宛先を記入した封筒を添付する。）

	必要書類	該当者	備考
1	免許状更新講習受講免除による有効期間更新申請書（第23号様式）	全員	記入例参照 ※免除事由の証明が必要
2	福島県収入証紙（3,300円）	全員	1の上部余白に横一列に貼付のこと（消印不要）
3	普通免許状・特別免許状の写し	全員	保有する全ての普通免許状及び特別免許状を、A4の紙にコピーすること
4	教育職員免許状授与証明書	3を添付することができない者	保有する普通免許状及び特別免許状のうち、3を添付できない免許状について全て必要
5	表彰状の写し	受講義務があり、10年以内に優秀教員表彰を受けた者	該当する表彰は、文部科学大臣による表彰（学校指導、生徒指導等に関するものに限る。）又は、福島県教育委員会表彰規程（昭和40年福島県教育委員会訓令第8号）第2条第9号に規定する個人表彰
6	有効期間延長証明書	有効期間を延長している者	
7	戸籍抄本	全員	3か月以内に発行されたもの ※姓名・本籍地の異動月日及び異動内容が記載されたもの
8	証明書の送付用の封筒	全員	角形2号封筒に宛先（現職の場合、個人名ではなく、校長等所属長名）を記入し、原則、返信用切手（120円）を貼付すること

・免許状更新講習免除による有効期間更新申請書（第23号様式）【記入例】

第23号様式（第29条関係）

この様式は、新
免許状所有者用

免許状更新講習免除による有効期間更新申請書



収入証紙は横一列に貼付する
(枚数が多い場合は、下部余白に貼付
すること)

平成 ○年 ○月 ○日

福島県教育委員会 様

本 籍 地 福島県
住 所 福島県○○市○○町○○
(ふ り が な) ○○ ○○
氏 名 ○○ ○○
生 年 月 日 昭和○年○月○日
連 絡 先 ○○○○-○○-○○○○
勤 務 (予 定) 校 又 は 勤 務 機 関 名 福島県○○市立○○小学校
職 名 校 長



教育職員免許法第9条の2第1項の規定により、下記のとおり免許状更新講習の受講の免除による有効期間の更新を申請します。

所有する免許状のすべてについて記入し、免許状の写し（又は授与証明書
の原本）を添付すること
上進前の免許についても記入し、免許状の写し等を添付する

1 更新を申請する免許状

種 類	番 号	授与年月日	授与権者	免許状に 記載の氏名	免許状に記載 の本籍地
小学校教諭 1種免許状	平○小一普 第○○号	平成○年○月○日	福島県	○○ ○○	福島県

2 免許状更新講習の受講の免除事由：

校長の職にあること

免除事由は簡潔に記入する

備考

- 1 「勤務（予定）校又は勤務機関」及び「職名」欄は、記入できない場合は空欄とすること。
- 2 記入欄が不足する場合は、枠を追加して記入し、又は別紙に必要事項を記入して添付すること。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とし、縦長にして用いること。

〔証明者記入欄〕（注）上記2の免除事由に該当することの証明のためご記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）第61条の4に規定する者に該当することを証明する。

平成 ○年 ○月 ○日

「免除事由の証明者」参照

○○市教育委員会教育長
○○ ○○

